



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	05-5856-9	版	14. 02
発行日	2024/01/16	前発行日	2023/04/06

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3MTM 両面テープおとし 4000

3M スtockナンバー

70-0704-3004-9 70-0704-3005-6 70-0704-3006-4 70-0704-3016-3 70-0704-3017-1

JT-1400-7798-6

7010720076

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

アクリルフォームテープ剥離用

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	自動車産業システム事業部 技術部
電話番号	042-770-3518

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体： 区分 3

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分 2 B

皮膚腐食性/刺激性： 区分 2

誤えん有害性： 区分 1

発がん性： 区分 2

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分 1

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分 3

特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分 1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分 2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分 3

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

炎 感嘆符 健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

H226	引火性液体及び蒸気
H320	眼刺激
H315	皮膚刺激
H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
H336	眠気又はめまいのおそれ
H351	発がんのおそれの疑い
H370	臓器の障害： 感覚器。
H372	長期あるいは反復ばく露による臓器の障害： 神経系。
H401	水生生物に毒性
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

安全対策

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。
P210A	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P240B	容器を接地しアースをとること。
P242A	火花を発生させない工具を使用すること。
P243A	静電気放電に対する措置を講ずること。
P241	防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280E	保護手袋を着用すること。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態を確保すること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P331	無理に吐かせないこと。
P301 + P310	飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。
P308 + P311	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡する事。
P308 + P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P314	気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
P370 + P378G	火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

保管

P403 + P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405	施錠して保管すること。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
石油系炭化水素	8052-41-3	50 - 60
エチルベンゼン	100-41-4	17
m - キシレン	108-38-3	10
シリカ	7631-86-9	< 10
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	25322-68-3	< 5.0
p - キシレン	106-42-3	4.6
o - キシレン	95-47-6	3.9
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	95-63-6	1.6
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	108-67-8	1.3

4. 応急措置**応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。懸念がある場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

誤えん性肺炎（咳、あえぎ、窒息、口の灼熱感、呼吸困難）。中枢神経の抑制（頭痛、目眩感、眠気、共調不能、吐き気、言語障害、目眩及び意識喪失）。標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。長期あるいは反復ばく露による標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

有害な分解物または副生成物**物質**

一酸化炭素

二酸化炭素

刺激性蒸気あるいはガス

条件

燃焼中

燃焼中

燃焼中

消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。火花を発生させない工具を使用すること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 漏洩箇所を泡消火薬剤で覆う。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 金属製の容器に収納する。 有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルと SDS を参照し、安全な取り扱い方法に従う。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。 密閉された換気不良の場所で使用しないこと。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。 静電気帯電防止靴あるいは適切にアースした靴を着用する。 指定された個人保護具を使用する。 着火の危険を最小限にするために、この製品を使用する作業のために適切な電気的分類を決定し、引火性気体の蓄積を避けるために、特定の局所排気装置を選定してください。 輸送中に静電気蓄積の可能性がある場合、容器を接地し、アースを取ること。 蒸気が地上や床をはって着火源に流れ、遠距離引火することがある。

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 容器を密閉しておくこと。 熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**管理項目****許容濃度及び管理濃度**

セクション 3 に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
エチルベンゼン	100-41-4	ACGIH	TWA : 20 ppm	A3: 動物発がん性物質, 耳毒性物質
エチルベンゼン	100-41-4	ISHL	TLV (8時間) : 20 ppm	
エチルベンゼン	100-41-4	JSOH OELs	TWA (8 時間): 87 mg/m ³ (20 ppm)	2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある。(皮膚)
p - キシレン	106-42-3	ACGIH	TWA : 20 ppm	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質。耳毒性物

				質。
m - キシレン	108-38-3	ACGIH	TWA : 20 ppm	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	108-67-8	ACGIH	TWA : 10 ppm	
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	108-67-8	JSOH OELs	TWA (8 時間) : 120 mg/m ³ (25 ppm)	
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	25322-68-3	AIHA	TWA : 10 mg/m ³	
石油系炭化水素	8052-41-3	ACGIH	TWA : 100 ppm	
o - キシレン	95-47-6	ACGIH	TWA : 20 ppm	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	95-63-6	ACGIH	TWA : 10 ppm	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	95-63-6	JSOH OELs	TWA (8 時間) : 120 mg/m ³ (25 ppm)	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

防爆換気装置を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質 : フルオロエラストマー

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づい

て以下のものから保護マスクを選択する：
 半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	ゲル
色	黄色
臭い	溶剤
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	32 °C [試験方法: 引火点 (セタ式)]
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	データはない。
比重	0.85 [参照基準: 水=1]
溶解度	なし。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	約 92 %
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。
火花及び／ないし炎

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解物**物質****条件**

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

吸入すると有害のおそれ 気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

皮膚に接触すると有害のおそれ。 皮膚刺激： 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。

眼に入った場合

中程度の眼の刺激： 発赤、腫脹、痛み、流涙、眼のかすみなどの症状。

飲み込んだ場合

化学性（吸引性）肺炎： せき、呼吸困難、喘鳴、血痰及び肺炎などの症状が発現し、死に至ることがある。 胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

その他健康影響情報**特定標的臓器毒性、単回ばく露**

聴覚への影響： 聴覚障害、平衡機能異常及び耳鳴りなどの症状。 中枢神経機能の抑制： 頭痛、目眩感、眠気、協調障害、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失などの症状。

長時間又は反復暴露した場合：

神経への影響： 性格の変化、協調障害、感覚喪失、四肢の刺痛又はしびれ、虚弱、ふるえ、血圧変化及び心拍数変化などの症状。

発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		データ無し：計算された急性毒性推定値 >2,000 - =5,000 mg/kg
製品全体	吸入－蒸気 (4 時間)		データ無し：計算された急性毒性推定値 >20 - =50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
石油系炭化水素	吸入－蒸気		LC50 推定値 20 - 50 mg/l
石油系炭化水素	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
石油系炭化水素	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
エチルベンゼン	皮膚	ウサギ	LD50 15,433 mg/kg
エチルベンゼン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 17.4 mg/l
エチルベンゼン	経口摂取	ラット	LD50 4,769 mg/kg
m - キシレン	皮膚	ウサギ	LD50 > 4,200 mg/kg
m - キシレン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 29 mg/l
m - キシレン	経口摂取	ラット	LD50 3,523 mg/kg
p - キシレン	皮膚	ウサギ	LD50 > 4,200 mg/kg
p - キシレン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 29 mg/l
p - キシレン	経口摂取	ラット	LD50 3,523 mg/kg
シリカ	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
シリカ	吸入－粉塵 / ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
シリカ	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg
o - キシレン	皮膚	ウサギ	LD50 > 4,200 mg/kg
o - キシレン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 29 mg/l
o - キシレン	経口摂取	ラット	LD50 3,523 mg/kg
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,160 mg/kg
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 18 mg/l
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	経口摂取	ラット	LD50 3,400 mg/kg
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,160 mg/kg
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 18 mg/l
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	経口摂取	ラット	LD50 3,400 mg/kg
α - ヒドロ ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	皮膚	ウサギ	LD50 > 20,000 mg/kg
α - ヒドロ ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	経口摂取	ラット	LD50 32,770 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
石油系炭化水素	ウサギ	刺激物
エチルベンゼン	ウサギ	軽度の刺激
m - キシレン	ウサギ	軽度の刺激
p - キシレン	ウサギ	軽度の刺激
シリカ	ウサギ	刺激性なし
o - キシレン	ウサギ	軽度の刺激
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	ウサギ	刺激物
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	ウサギ	刺激物
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	ウサギ	わずかな刺激

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
石油系炭化水素	ウサギ	刺激性なし
エチルベンゼン	ウサギ	中程度の刺激
m - キシレン	ウサギ	軽度の刺激
p - キシレン	ウサギ	軽度の刺激
シリカ	ウサギ	刺激性なし
o - キシレン	ウサギ	軽度の刺激
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	ウサギ	軽度の刺激
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	ウサギ	軽度の刺激
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	ウサギ	軽度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
石油系炭化水素	モルモット	区分に該当しない。
エチルベンゼン	ヒト	区分に該当しない。
シリカ	ヒト及び動物	区分に該当しない。
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	モルモット	区分に該当しない。
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	モルモット	区分に該当しない。
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
石油系炭化水素	In vivo	変異原性なし
石油系炭化水素	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

エチルベンゼン	In vivo	変異原性なし
エチルベンゼン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
m - キシレン	In vitro	変異原性なし
m - キシレン	In vivo	変異原性なし
p - キシレン	In vitro	変異原性なし
p - キシレン	In vivo	変異原性なし
シリカ	In vitro	変異原性なし
o - キシレン	In vitro	変異原性なし
o - キシレン	In vivo	変異原性なし
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	In vitro	変異原性なし
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	In vitro	変異原性なし
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	In vitro	変異原性なし
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
石油系炭化水素	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
石油系炭化水素	吸入した場合	ヒト及び動物	陽性データはあるが、分類には不十分。
エチルベンゼン	吸入した場合	多種類の動物種	発がん性
m - キシレン	皮膚	ラット	発がん性なし
m - キシレン	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
m - キシレン	吸入した場合	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。
p - キシレン	皮膚	ラット	発がん性なし
p - キシレン	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
p - キシレン	吸入した場合	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。
シリカ	特段の規定はない。	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
o - キシレン	皮膚	ラット	発がん性なし
o - キシレン	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
o - キシレン	吸入した場合	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	経口摂取	ラット	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石油系炭化水素	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	器官発生期
エチルベンゼン	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4.3 mg/l	交配前および妊娠中。
m - キシレン	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
m - キシレン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 非該当	器官発生期

m - キシレン	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	妊娠期間中
p - キシレン	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
p - キシレン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 非該当	器官発生期
p - キシレン	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	妊娠期間中
シリカ	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 509 mg/kg/日	1 世代
シリカ	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 497 mg/kg/日	1 世代
シリカ	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,350 mg/kg/日	器官発生期
o - キシレン	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
o - キシレン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 非該当	器官発生期
o - キシレン	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	妊娠期間中
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.2 mg/l	3 月
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.2 mg/l	3 月
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.5 mg/l	妊娠期間中
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.2 mg/l	3 月
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.2 mg/l	3 月
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.5 mg/l	妊娠期間中
α - ヒドロ ω - ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2 - エタンジイル)	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,125 mg/kg/日	妊娠期間中
α - ヒドロ ω - ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2 - エタンジイル)	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5699 +/- 1341 mg/kg/日	5 日
α - ヒドロ ω - ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2 - エタンジイル)	特段の規定はない。	生殖・発生毒性の区分に該当しない。		NOEL 該当なし	
α - ヒドロ ω - ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2 - エタンジイル)	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 562 mg/animal/day	妊娠期間中

授乳に対するまたは授乳を介した影響

名称	経路	生物種	値又は判定結果
m - キシレン	経口摂取	マウス	乳汁を介した影響および授乳による影響区分に該当しない。
p - キシレン	経口摂取	マウス	乳汁を介した影響および授乳による影響区分に該当しない。
o - キシレン	経口摂取	マウス	乳汁を介した影響および授乳による影響区分に該当しない。

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
----	----	------	---------	-----	------	-------

石油系炭化水素	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
石油系炭化水素	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
石油系炭化水素	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 6.5 mg/l	4 時間
石油系炭化水素	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
エチルベンゼン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
エチルベンゼン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
エチルベンゼン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
m - キシレン	吸入した場合	聴覚系	臓器への影響	ラット	LOAEL 6.3 mg/l	8 時間
m - キシレン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
m - キシレン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
m - キシレン	吸入した場合	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.5 mg/l	非該当
m - キシレン	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
m - キシレン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
m - キシレン	経口摂取	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg	適用しない。
p - キシレン	吸入した場合	聴覚系	臓器への影響	ラット	LOAEL 6.3 mg/l	8 時間
p - キシレン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
p - キシレン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
p - キシレン	吸入した場合	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.5 mg/l	非該当
p - キシレン	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
p - キシレン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
p - キシレン	経口摂取	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg	適用しない。
o - キシレン	吸入した場合	聴覚系	臓器への影響	ラット	LOAEL 6.3 mg/l	8 時間
o - キシレン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
o - キシレン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
o - キシレン	吸入した場合	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.5 mg/l	非該当
o - キシレン	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	

o - キシレン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
o - キシレン	経口摂取	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg	適用しない。
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	公的な分類	NOAEL 非該当	
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	公的な分類	NOAEL 非該当	
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
α - ヒドロ - ω - ヒドロキシ - ポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	吸入した場合	呼吸器への刺激	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,008 mg/l	2 週

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石油系炭化水素	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 4.6 mg/l	6 月
石油系炭化水素	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 1.9 mg/l	13 週
石油系炭化水素	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 0.6 mg/l	90 日
石油系炭化水素	吸入した場合	骨、歯、爪及び/ 又は毛髪 血液 肝臓 筋肉	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.6 mg/l	12 週
石油系炭化水素	吸入した場合	心臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 1.3 mg/l	90 日
エチルベンゼン	吸入した場合	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 1.1 mg/l	2 年
エチルベンゼン	吸入した場合	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	マウス	NOAEL 1.1 mg/l	103 週
エチルベンゼン	吸入した場合	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.4 mg/l	28 日
エチルベンゼン	吸入した場合	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	5 日
エチルベンゼン	吸入した場合	内分泌系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3.3 mg/l	103 週
エチルベンゼン	吸入した場合	消化管	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.3 mg/l	2 年
エチルベンゼン	吸入した場合	骨、歯、爪及び/ 又は毛髪 筋肉	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 4.2 mg/l	90 日
エチルベンゼン	吸入した場合	心臓 免疫システム 呼吸器系	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 3.3 mg/l	2 年
エチルベンゼン	経口摂取	肝臓 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 680 mg/kg/day	6 月
m - キシレン	吸入した場合	神経系	長期あるいは反復ばく露によ	ラット	LOAEL 0.4	4 週

	場合		り組織に悪影響を及ぼす。		mg/l	
m - キシレン	吸入した場合	聴覚系	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ	ラット	LOAEL 7.8 mg/l	5 日
m - キシレン	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
m - キシレン	吸入した場合	心臓 内分泌系 消化管 造血器系 筋肉 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 3.5 mg/l	13 週
m - キシレン	経口摂取	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 900 mg/kg/day	2 週
m - キシレン	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,500 mg/kg/day	90 日
m - キシレン	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
m - キシレン	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 神経系 呼吸器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1,000 mg/kg/day	103 週
p - キシレン	吸入した場合	神経系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	LOAEL 0.4 mg/l	4 週
p - キシレン	吸入した場合	聴覚系	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ	ラット	LOAEL 7.8 mg/l	5 日
p - キシレン	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
p - キシレン	吸入した場合	心臓 内分泌系 消化管 造血器系 筋肉 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 3.5 mg/l	13 週
p - キシレン	経口摂取	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 900 mg/kg/day	2 週
p - キシレン	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,500 mg/kg/day	90 日
p - キシレン	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
p - キシレン	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 神経系 呼吸器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1,000 mg/kg/day	103 週
シリカ	吸入した場合	呼吸器系 珪肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
o - キシレン	吸入した場合	神経系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	LOAEL 0.4 mg/l	4 週
o - キシレン	吸入した場合	聴覚系	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ	ラット	LOAEL 7.8 mg/l	5 日
o - キシレン	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	

o - キシレン	吸入した場合	心臓 内分泌系 消化管 造血器系 筋肉 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 3.5 mg/l	13 週
o - キシレン	経口摂取	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 900 mg/kg/day	2 週
o - キシレン	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,500 mg/kg/day	90 日
o - キシレン	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
o - キシレン	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 神経系 呼吸器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1,000 mg/kg/day	103 週
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	造血器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 0.5 mg/l	3 月
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 0.1 mg/l	3 月
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	肝臓 腎臓および膀胱 心臓 内分泌系 消化管 免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.2 mg/l	3 月
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/day	14 日
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	経口摂取	肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	28 日
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	造血器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 0.5 mg/l	3 月
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 0.1 mg/l	3 月
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	吸入した場合	肝臓 腎臓および膀胱 心臓 内分泌系 消化管 免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.2 mg/l	3 月
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/day	14 日
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	経口摂取	肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	28 日
α - ヒドロ ω - ヒドロキシーポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.008 mg/l	2 週
α - ヒドロ ω - ヒドロキシーポリ (オキシ - 1, 2 - エタンジイル)	経口摂取	腎臓および膀胱 心臓 内分泌系 造血器系 肝臓 神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5,640 mg/kg/day	13 週

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
石油系炭化水素	誤えん有害性
エチルベンゼン	誤えん有害性
m - キシレン	誤えん有害性
p - キシレン	誤えん有害性
o - キシレン	誤えん有害性
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	誤えん有害性
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS 水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS 水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
石油系炭化水素	8052-41-3	緑藻類	推定値	96 時間	EL50	2.5 mg/l
石油系炭化水素	8052-41-3	無脊椎動物	推定値	96 時間	LC50	3.5 mg/l
石油系炭化水素	8052-41-3	ニジマス	推定値	96 時間	LL50	41.4 mg/l
石油系炭化水素	8052-41-3	緑藻類	推定値	96 時間	NOEL	0.76 mg/l
石油系炭化水素	8052-41-3	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	0.28 mg/l
シリカ	7631-86-9	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
α - ヒドロキシ - ヒドロキシポリ（オ	25322-68-3	液状化	実験	該当なし	EC50	>1,000 mg/l

キシ-1, 2 -エタンジイル)						
α-ヒドロ ω-ヒドロキ シーポリ (オ キシ-1, 2 -エタンジイル)	25322-68-3	アトランティ ックサーモン	実験	96 時間	LC50	>1,000 mg/l
1, 2, 4 - トリメチルベ ンゼン	95-63-6	ファットヘッ ドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	7.72 mg/l
1, 2, 4 - トリメチルベ ンゼン	95-63-6	アミ	実験	96 時間	LC50	2 mg/l
1, 2, 4 - トリメチルベ ンゼン	95-63-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	3.6 mg/l
エチルベンゼ ン	100-41-4	液状化	実験	49 時間	EC50	130 mg/l
エチルベンゼ ン	100-41-4	大西洋トウゴ ロイワシ	実験	96 時間	LC50	5.1 mg/l
エチルベンゼ ン	100-41-4	緑藻類	実験	96 時間	EC50	3.6 mg/l
エチルベンゼ ン	100-41-4	アミ	実験	96 時間	LC50	2.6 mg/l
エチルベンゼ ン	100-41-4	ニジマス	実験	96 時間	LC50	4.2 mg/l
エチルベンゼ ン	100-41-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	1.8 mg/l
エチルベンゼ ン	100-41-4	ミジンコ	実験	7 日	NOEC	0.96 mg/l
1, 3, 5 - トリメチルベ ンゼン	108-67-8	金魚	実験	96 時間	LC50	12.5 mg/l
1, 3, 5 - トリメチルベ ンゼン	108-67-8	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	6 mg/l
1, 3, 5 - トリメチルベ ンゼン	108-67-8	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.4 mg/l
m - キシレン	108-38-3	液状化	実験	24 時間	EC50	115 mg/l
m - キシレン	108-38-3	ニジマス	実験	96 時間	LC50	8.4 mg/l
m - キシレン	108-38-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	2.4 mg/l
m - キシレン	108-38-3	ニジマス	推定値	56 日	NOEC	1.3 mg/l
m - キシレン	108-38-3	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	5.3 mg/l
m - キシレン	108-38-3	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.41 mg/l
o - キシレン	95-47-6	液状化	推定値	3 時間	NOEC	157 mg/l

o - キシレン	95-47-6	緑藻類	実験	73 時間	EC50	4.36 mg/l
o - キシレン	95-47-6	ニジマス	実験	96 時間	LC50	2.6 mg/l
o - キシレン	95-47-6	ミジンコ	実験	24 時間	IC50	1 mg/l
o - キシレン	95-47-6	緑藻類	実験	73 時間	NOEC	0.44 mg/l
o - キシレン	95-47-6	ニジマス	実験	56 日	NOEC	>1.3 mg/l
o - キシレン	95-47-6	ミジンコ	実験	7 日	NOEC	1.17 mg/l
p - キシレン	106-42-3	液状化	実験	該当なし	EC50	>196 mg/l
p - キシレン	106-42-3	緑藻類	実験	73 時間	ErC50	4.36 mg/l
p - キシレン	106-42-3	ニジマス	実験	96 時間	LC50	2.6 mg/l
p - キシレン	106-42-3	ミジンコ	実験	24 時間	EC50	3.6 mg/l
p - キシレン	106-42-3	緑藻類	実験	73 時間	ErC10	1.9 mg/l
p - キシレン	106-42-3	ミジンコ	実験	21 日	EC10	1.91 mg/l
p - キシレン	106-42-3	ゼブラフィッシュ	実験	35 日	NOEC	0.714 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石油系炭化水素	8052-41-3	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	>63 C02発生量/理論C02発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
石油系炭化水素	8052-41-3	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	6.49 日 (t 1/2)	
シリカ	7631-86-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
α-ヒドロω-ヒドロキシポリ (オキシ-1, 2-エタンジール)	25322-68-3	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	53 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
1, 2, 4-トリメチルベンゼン	95-63-6	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	>60 %BOD/ThOD	OECD 301F
1, 2, 4-トリメチルベンゼン	95-63-6	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	11.8 時間 (t 1/2)	
エチルベンゼン	100-41-4	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	70-80 C02発生量/理論C02発生量%	ISO 14593 生分解性試験法 (ヘッドスペースC02試験)
エチルベンゼン	100-41-4	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	4.26 日 (t 1/2)	
1, 3, 5-トリメチルベンゼン	108-67-8	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	61 %BOD/ThOD (< 10日)	OECD 301F
1, 3, 5-トリメチルベンゼン	108-67-8	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	6.7 時間 (t 1/2)	
m - キシレン	108-38-3	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	100 %BOD/ThO	OECD 301C-MITI (1)

		性		要求量	D	
o - キシレン	95-47-6	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	98 %BOD/ThOD	OECD 301F
p - キシレン	106-42-3	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	90 %BOD/ThOD	OECD 301F

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石油系炭化水素	8052-41-3	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	6.4	
シリカ	7631-86-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
α - ヒドロ ω - ヒドロキ シーポリ (オ キシ-1, 2 -エタンジイ ル)	25322-68-3	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	2.3	
1, 2, 4 - トリメチルベ ンゼン	95-63-6	実験 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	≤275	OECD305-生体濃縮度 試験
エチルベンゼ ン	100-41-4	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	1	
1, 3, 5 - トリメチルベ ンゼン	108-67-8	実験 BCF - 魚	70 日	生物濃縮係数	342	OECD305-生体濃縮度 試験
m - キシレン	108-38-3	推定値 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	14	
o - キシレン	95-47-6	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	3.12	
p - キシレン	106-42-3	類似コンパウンド BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	25.9	
p - キシレン	106-42-3	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	3.15	

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1 3 2 5 その他の引火性固体

輸送分類（IMO）：4.1 可燃性固体、自己反応性物質、固体の鈍性化火薬類および重合物質

輸送分類（IATA）：4.1 可燃性固体、自己反応性物質、固体の鈍性化火薬類および重合物質

容器等級：II

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 1 8 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 1 8 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：施行令別表第 6 の 2 有機溶剤

労働安全衛生法：施行令別表第三第二項および第三項 特定化学物質

化管法：第 1 種指定化学物質

船舶安全法、航空法：可燃性固体、自然発火性物質、水と接触すると引火性ガスを発生する物質

消防法：第二類引火性固体

本製品に含まれるシリカは安衛法の結晶質シリカに該当しない。

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
エチルベンゼン	エチルベンゼン	該当	該当
m - キシレン	m-キシレン	該当	該当
o - キシレン	o-キシレン	該当	該当
石油系炭化水素	ミネラルスピリット	該当	該当
石油系炭化水素	ミネラルスピリット（ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。）	該当	該当
p - キシレン	p-キシレン	該当	該当
シリカ	結晶質シリカ	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	トリメチルベンゼン	691	第1種指定化学物質
エチルベンゼン	エチルベンゼン	53	第1種指定化学物質
1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	トリメチルベンゼン	691	第1種指定化学物質
m - キシレン	キシレン	80	第1種指定化学物質
o - キシレン	キシレン	80	第1種指定化学物質
p - キシレン	キシレン	80	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション 3 : 成分表 情報修正.
 セクション 8 : OEL登録機関の説明 情報修正.
 セクション 10 : 避けるべき条件 情報修正.
 セクション 15 : 労働安全衛生法の表 情報修正.
 セクション 15 : 毒物及び劇物取締法の表 情報の削除.
 セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。